

分野	科目名		配当年次	開講期
専門分野	看護技術統合演習Ⅱ		3年次	前期
単位数	時間	担当教員		実務経験の有無
1単位 (15時間)	16時間	菅谷 清美 専任教員		有
授業の概要	模擬患者に対して統合演習を行い、修得している知識・技術・態度を統合し状態に合わせた援助方法を学ぶ。			
到達目標	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 実習における自己の課題について振り返ることができる。</li> <li>2. 模擬患者に対して、状態に合わせた援助を実施することができる。</li> <li>3. 知識・技術・態度を統合するための自己課題について明らかにできる。</li> </ol>			
授業計画	No.	授業内容	授業方法	備考
	1	カリキュラムにおける統合演習の位置づけ、シミュレーション学習とは	講義	
	2	実習での自分を振り返る	講義	
	3	統合演習の目標と患者紹介、グループワークの進め方、患者を把握するために必要な知識・技術・態度に確認	講義・GW	
	4	統合演習にむけてのGW	GW	
	5	統合演習にむけてのGW	GW	
	6	統合演習の実施：演習をグループ毎に1名ずつ実施し、振り返りを行う	演習	
	7	演習の振り返り：グループで演習を振り返り、振り返った内容をまとめる	GW	
	8	演習からの学び：演習の振り返り～グループ発表 統合実習に向けて：知識・技術・態度を統合するために、今、自分に必要なこと	講義	
評価	レポート：①「実習での自己を振り返る」②「統合実習に向けて」合わせて100点 いずれもA4レポート用紙1600字程度、表紙不要。演習は評価対象に含まない。			
参考文献	<ol style="list-style-type: none"> <li>1) 阿部幸恵：看護のためのシミュレーション教育ははじめの一步ワークショップ,日本看護協会,2013.</li> <li>2) 安部幸恵：看護のためのシミュレーション教育,医学書院,2013.</li> <li>3) 菱沼典子：人体機能学入門,メヂカルフレンド社,1999.</li> <li>4) 菱沼典子：看護形態機能学,日本看護協会出版会,2011.</li> </ol>			
備考				